

2025年1月31日

報道機関 各位

次期長崎県総合計画策定に向けた政策提案発表会

長崎大学経済学部の3・4年生が5つのテーマにかかる政策を提案します。

目的

長崎大学経済学部の穴倉学教授ゼミナール・山口純哉准教授ゼミナールでは、令和8年度以降の長崎県の県政運営の指針や考え方を示す新たな総合計画の策定に向けて、若者の視点から総合計画の策定に資するべく政策提案の検討を行って参りました。このたび、両ゼミの学生による政策提案についての発表会を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

取材いただける場合は、下記の担当者まで事前にメールで連絡いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

日時

令和7年2月6日（木曜日）16:30~18:00

場所

長崎大学経済学部 片淵キャンパス 新館 101 教室（長崎市片淵4丁目2-1） 別紙

発表者

長崎大学経済学部 穴倉学教授ゼミナール、山口純哉准教授ゼミナールの3年・4年生
司会 経済学部 穴倉 学

内容

長崎大学経済学部の穴倉学教授ゼミナール及び山口純哉准教授ゼミナールの学生が、長崎県の現状と課題を踏まえた将来像を見据えて、ソーシャルグッド、高専、漁業AI、本土-離島間の教育格差、ひとり親世帯の支援にかかる政策について提案します。

経緯

- 令和6年10月17日（木曜日）長崎県の現状、総合計画の概要について県職員による講義を実施
- 令和6年11月30日（土曜日）長崎大学経済学部において途中経過を報告（経済祭イベントの一環として実施）
- その後、政策提案に向けて学生が長崎県職員などにインタビューなどを実施

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学経済学事務課総務係：末永 世津子 ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp

《会場案内》

